

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

品質向上と安全徹底に努め、クリエイティビティを発揮し、商業空間事業を通じ快適で豊かな社会実現を目指す

売上高
1,000億円

営業利益率
5%程度

ROE
8%以上

自己資本比率
50%以上

② 中長期の経営戦略

1. 事業領域の拡大

基幹の建築事業を安定化させつつ、不動産・海外事業を戦略事業として拡充し新規事業も含めた業容拡大を目指す

3. デジタル化推進

BIM等ITを活用した業務効率化で現場業務軽減。デジタル化投資30億円を配分

2. 人材基盤強化

働きやすい職場追求と従業員の能力・働きがい向上。人材開発投資40億円を実行

4. 土木事業拡大

2024年7月に片岡工業を子会社化。インフラ老朽化対策や国土強靱化等の土木需要取り込み

③ 対処すべき課題

① 労働力不足への対応

- 人材開発とデジタル化分野への投資強化
- BIM等IT活用による業務効率化と現場負担軽減
- ベトナムオペレーターのスキル向上支援

② 建設業界の不透明性対応

- 資材価格変動等への経営環境対応
- 金融資本市場の変動影響への備え

③ 事業基盤の安定化

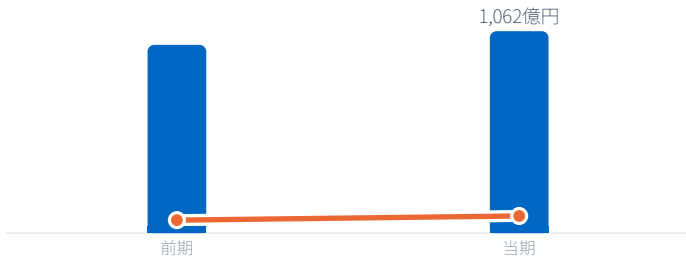
- 営業利益率5%程度の達成による経営安定性確保
- 自己資本比率50%以上の財務基盤強化

面接で使えるポイント

- 創業100周年となる2030年目標の『ビジョン2030』で売上高1,000億円、営業利益率5%達成を目指す
- BIM等ITを活用した業務効率化と、ベトナム拠点での人材育成を通じた国際展開を推進中
- 2024年7月の片岡工業子会社化により土木事業領域拡大し、インフラ老朽化対策市場に参入

証券コード 1847

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,062億円営業利益率
8.5%財務健康度
58点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 62.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
858万円

建設業内 54位/140社

平均年齢
43.6歳

建設業内 67位/140社

平均勤続
16.2年

建設業内 60位/140社

女性管理職
4.2%

建設業内 45位/112社

男性育休
21.2%

建設業内 100位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: (株)イチケン【1847】：決算情報

